

# (重要なお知らせ)

予備自衛官等手当が以下のとおり大幅に上げられます！

内閣総理大臣を議長とし、官房長官、防衛大臣をはじめ、幅広い関係大臣を構成員とする「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する関係閣僚会議」において、「予備自衛官等の処遇改善」に係る具体的な方策を進めていくことが決定された。

## 予備自衛官等の処遇向上

全 般	● 予備自衛官及び即応予備自衛官に対する <b>各種手当の引上げ</b>
	・ 予備自衛官：予備自衛官手当は約37年振り、訓練招集手当は約30年振りに引上げ <small>(通常分)</small>
	・ 即応予備自衛官：平成9年度の制度導入後、初の引上げ
	● <b>勤続報奨金の拡充</b>
	・ 即応予備自衛官は引上げ(12万円→21.5万円)、予備自衛官は新設(7万円)
● <b>任期制自衛官を任期満了退職した者に対する進学支援給付金の拡充</b>	
・ 支給額の引上げ(即応予備自衛官：29.1万円→53.58万円、予備自衛官：4.8万円→35.6万円)	
・ 支給対象の拡大(大学→大学院、短大(専攻科)、高専(専攻科)、専門学校(4年制)を追加)	

### 【処遇改善の概要】

区分		現行	改定後	支給額の比較(現行→改定後)
予 備 自 衛 官	予備自衛官手当	4,000円/月 48,000円/年	12,300円/月 147,600円/年	1任期あたり 約27万円 → 約 <b>68</b> 万円
	訓練招集手当	8,100円/日 40,500円/5日	11,000円/日 55,000円/5日	
	訓練招集手当 (即自任官)	8,300円/日	13,200円/日	1年あたり 約9万円 → 約 <b>23</b> 万円
	勤続報奨金	-	70,000円/3年	
即 応 予 備 自 衛 官	即応予備自衛官手当	16,000円/月 192,000円/年	18,500円/月 222,000円/年	1任期あたり 約163~197万円 → 約 <b>242~325</b> 万円
	訓練招集手当	10,400~14,200円/日 312,000円~426,000円/年	17,100~26,300円/日 513,000円~789,000円/年	1年あたり 約54~66万円 → 約 <b>81~108</b> 万円
	勤続報奨金	120,000円/3年	215,000円/3年	
進学支援 給 付 金	予備自衛官	48,000円/年	356,000円(上限)/年	
	即応予備自衛官	291,000円/年	535,800円(上限)/年	

5

※いずれも、年間、予備自5日及び即自30日の訓練に出頭した場合の金額

※手当引上げ時期：令和7年度中を予定